

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター サンキッズ岩国（保育所等訪問）		
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和8年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和8年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年1月6日		～ 令和7年2月28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援センターは通常の児童発達支援事業所よりも人員配置が手厚いよう義務づけられていることから、複数の保育士、児童指導員を配置することが出来る。又、児童発達支援センターの機能的役割として、インクルージョン推進、スーパービジョン、家族支援機能等、専門性の取得が求められているため質の高いスタッフを配置できる。	訪問員1名であるが、高度な専門性を備えているため、適確な助言が出来る。	保育園や幼稚園の先生方と更に関係を深めて、ご利用児の育ちの支援のみならず、こども達全体を含めた育ちの運営について関わっていただければと思う。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問員が1名体制であることから、就学児の訪問が難しい。未就学を対象に限定している。	現状で課題はなし。	幼稚園、保育園の先生方が受け入れやすい時間帯や状況に考慮して訪問を計画する。
2			
3			